5　活用方法選択型教員配置事業（選択型こまやか教育プラン）

(1)　事業内容

県教委から市町村へ配分した配置教員数について、学校現場の要望・教育課題に基づき各市町村教育委員会の裁量により小・中学校に配分し、事業メニューの中から学校長が、選択した活用方法により実施されるよう教員配置し、少人数教育を推進する。

①県から市町村へ教員数配分　②市町村（学校）が活用方法選択　③県から学校へ教員配置

(2)　事業メニュー及び学年

ア　事業メニュー（平成 23 年度）

		小学校30人規模学級編制	中学校1学年30人規模学級編制	学習習慣形成支援	少人数学習集団編成	不登校等児童生徒支援	その他教育課題対応
事業内容		・学級規模を小さくし、個に応じたきめ細かな指導を行い、学習習慣・生活習慣の定着を図る。(35人基準)編制	・少人数学習集団編成との選択制で中学校1学年を対象に導入。(35人基準)編制	・小学校1・2学年に非常勤教員を配置し、状況に応じ複数教員によりきめこまかな指導を行い、学習習慣・生活習慣の定着を図る。	・習熟度に差が生じやすい算数・数学・英語の教科で、30人以下の学習集団を編成し、きめ細やかな指導を行い、基礎学力の定着・学力向上を図る。	・不登校、不適応等児童生徒に対する適応指導、支援を行う。	・発達障害児童等に対する教育指導、支援を行う。
小学校	小1			T・T 学習指導 生活指導	少人数授業		通級指導 個別指導 対応等
	小2						
	小3						
	小4						
	小5						
	小6						
中学校	中1					中1ギャップ対応	
	中2						
	中3						

イ　事業実施経過

（数字は事業対象学年を示す）

事業名	学校区分等		H14	H15	H16	H17	H18～H19	H20	H21	H22	H23
30人規模学級編制(35人基準)	小学校		1	1～3	1～6 4～6は希望市町村	1～6 5･6は希望市町村	→	→	1～6	→	2～6
少人数学習集団編成	小学校	算数	4～6	→	→	3～6	→	→	→	→	→
		国語	4～6	→	→	→	5･6				
	中学校	数学	1～3	→	→	→	→	→	→	→	→
		英語		3	2･3	1～3	→	→	→	→	→
30人規模学級編制または少人数学習集団編成	中学校							メニュー方式	メニュー方式	メニュー方式	1　メニュー方式
学習習慣形成支援	小学校		1	1～3	→	1･2	→	→	→	→	→
不登校等児童生徒支援	小学校									1～6	→
	中学校						1 (中1サポーター)	1～3 (児童生徒適応指導)	→	1～3	→
その他教育課題対応	小中学校										